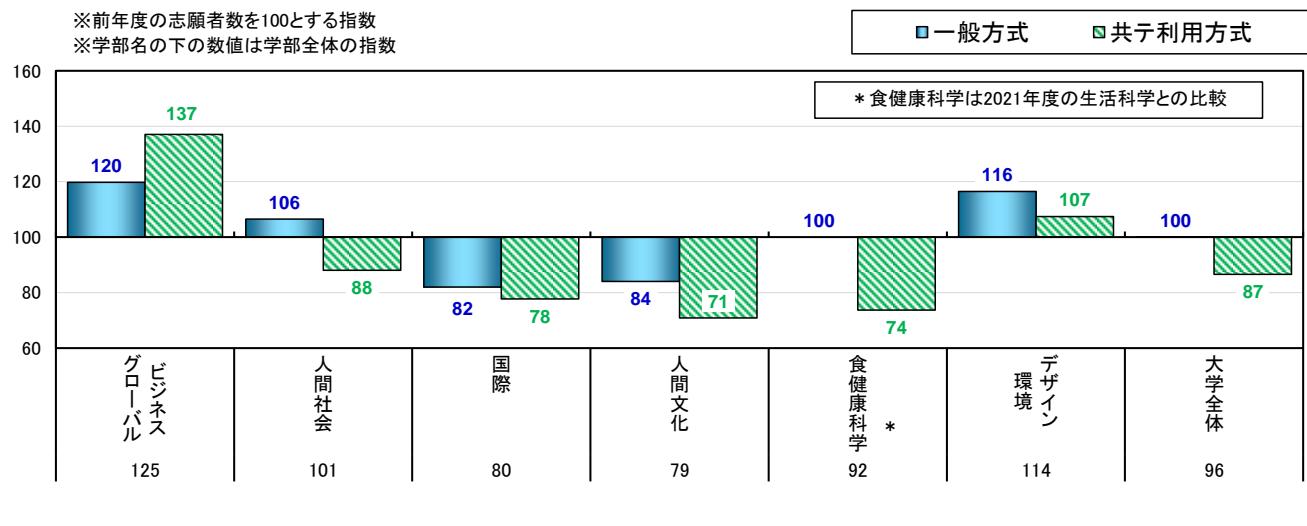


昭和女子大：大学全体ではやや減少し、3年連続減少

一般：+3人 共テ：-431人



主な入試変更点	学部名称変更：生活科学→食健康科学 ※2021年4月より 入試科目：グローバルビジネス(ビジネスデザイン)〈共テ・II期英語4技能試験活用〉 …(国or歴公or数①or数②)から2→(国or歴公or数①or数②)から1 ※高得点2科目採用から高得点1科目採用に変更 環境デザイン(環境デザイン)〈共テ・I期(一般)〉〈共テ・II期(一般)〉 …外+(歴公or数①or数②or理)→外+(歴公or数①or数②or理・理基2) ※選択に理基2追加
---------	---

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、女子大への人気低下している中で、428人(96)のやや減少で3年連続減少。学部別では、グローバルビジネス(125)は前年度大幅減少の反動で大幅増加。一方で、コロナ禍の影響が大きい系統である国際(80)は大幅減少で、3年連続減少。方式別では、一般方式は3人(100)の微増に留まり、4年連続減少の反動はなく、志願者数も2年連続で7,000人を下回った。共通テスト利用方式は、431人(87)の減少で3年連続減少。共通テスト受験前に出願締め切りとなる〈共テI期〉(81)は3年連続減少に対して、共通テスト受験後に「出願可能なく共テ・II期」(177)は全ての募集単位で大幅増加と対照的。共通テストの平均点ダウンの影響を加味した合格目標ライン予想をもとにした追加出願の増加も影響。

〈一般方式〉

- グローバルビジネス(120)は、前年度大幅減少の反動による大幅増加で、志願者数は900人を上回った。学科別では、2学科とも増加。特に、(ビジネスデザイン)(128)は前年度大幅減少の反動で大幅増加。
- 人間社会(106)は、2年連続減少の反動は小さくやや増加に留まり、志願者数は2,000人を2年連続で下回った。学科別では、(現代教養)(145)は3年連続減少の反動で大幅増加。一方で、(福祉社会)(76)は前年度大幅増加の反動で大幅減少と対照的。
- 国際(82)は、コロナ禍の中で系統への人気低下しており、2年連続大幅減少。学科別では、2学科とも減少。特に、(英語コミュニケーション)(79)は大幅減少で、3年連続減少。
- 人間文化(84)は、大幅減少で2017年度の改組以降で志願者数は最少。学科別では、2学科とも減少。(日本語日本文)(81)は大幅減少、(歴史文化)(87)は前年度増加の反動で減少。
- 食健康科学(100)は、2021年4月に生活科学から学部名称を変更して、初めての募集だったが、志願者数は前年度と同数。学科別では、(健康デザイン)(105)は前年度大幅減少の反動は小さく、やや増加。一方で、(食安全マネジメント)(93)は前年度大幅増加の反動でやや減少。
- 環境デザイン(116)は、2020年度に改組後3年目だが、前年度大幅減少の反動で大幅増加。

〈共通テスト利用方式〉

- グローバルビジネス(137)は、3年連続減少の反動で大幅増加。学科別では、2学科とも大幅増加。特に、(ビジネスデザイン)(144)は、前年度大幅減少の反動と〈共テ・II期英語4技能試験活用〉(700)において、選抜方法を高得点2科目採用から高得点1科目採用に変更した影響で7倍増だったこともあって、大幅増加。
- 人間社会(88)は、減少で3年連続減少。学科別では、(現代教養)(113)以外の3学科が減少。特に(福祉社会)(57)は前年度大幅増加の反動で40%以上の大幅減少。(初等教育)(73)は系統への低い人気に影響し3年連続大幅減少。
- 国際(78)は、コロナ禍の中で系統への人気低下しており、3年連続大幅減少。学科別では、2学科とも減少。特に、(英語コミュニケーション)(70)は3年連続減少率20%を上回る大幅減少。(国際)(89)は、減少で2年連続減少。
- 人間文化(71)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。学科別では、2学科とも大幅減少。
- 食健康科学(74)は、2021年4月に生活科学から学部名称を変更して、初めての募集だったが、大幅減少。学科別では、3学科とも大幅減少で、特に(食安全マネジメント)(65)は前年度大幅増加の反動で大幅減少。
- 環境デザイン(107)は、2020年度に改組後3年目だが、前年度大幅減少の反動は小さくやや増加。方式別では、〈共テ・II期(一般)〉(267)は共通テストの平均点ダウンの影響を加味した合格目標ライン予想をもとにした追加出願増加の影響で約2.7倍の激増。